

意見が採用された間取りを見る生徒たち＝浜松市西区で



## 浜松の高校生 住宅提案

エネジンなど4社、間取り作成

LPガス販売のエネジン（浜松市中区）や仲田建築（北区）など四社は、地域活性化の取り組みの一環としてオイスカ浜松国際高校（西区）の生徒が監修した一戸建て住宅の間取りを作成した。間取りは仲田建築の交流サイト（SNS）などで発信する。

進学や就職などで浜松を離れる高校生が多い中、住みたい家の間取りを考えることで地元に住み続ける選択肢を持ってもらうようと、伊藤建築（北区）やL

IXIら四社が企画。一月から同校女子バレーボール部員十二人に意見を聞き取り、間取りや模型に仕上げた。

十三日に同校で間取りが披露された。生徒たちは屋外の遊び場や多くの収納スペースなどの意見が反映された間取りに感動した様子で、部長の高柳美佳さん（こも）は「みんなが納得できる住んでみたい家になった」と満足そうだった。

（中平雄大）